

令和3年10月11日

日本 K-ABC アセスメント学会会員各位

青山眞二（北海道教育大学）・服部環（法政大学）

クラスター分析拡張に関する「研究協力者募集」について

私たち青山と服部は、クラスター分析の拡張に関する研究を進めてまいりましたが、この度、弘前大学の天海丈久先生のご協力の下、「試用版・新クラスター分析ソフト」が出来上がりました。しかしながら、本研究は、まだ研究途上にあり、この度作成した「試用版・新クラスター分析ソフト」が、実際の子ども理解に、また指導法の検討等に活用できるかを検証する必要があります。

そこで、日本 K-ABC アセスメント学会員にご協力いただき、本ソフトの有用性に関するアンケート調査を実施したいと考えております。具体的には、研究協力者としてお申し出頂いた方に、「試用版・新クラスター分析ソフト」をご使用いただき、その有用性について、グーグルフォームによるアンケートにご回答をいただくというものです。

つきましては、この調査にご協力いただける「研究協力者」を以下の内容で募集させていただきます。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

1. 研究協力者の条件～6歳以上の KABC-2 の検査結果をお持ちの方です。
2. アンケートは無記名です。
3. 研究協力内容～解析ソフト使用后、グーグルフォームのアンケートに回答して頂きます。
4. アンケート調査期間～R.3.10.23～R.3.12.25
5. 研究協力者の申し込み方法～

青山宛のメールのタイトルに「研究協力について」と付し、本文に「研究協力いたします」と書いてお送りください。メールを頂ければ、「試用版・新クラスター分析ソフト」(Excel)を返信メールで送らせていただきます。

<青山のメールアドレス> aoyama.shinji@h.hokkyodai.ac.jp

6. アンケートの回答方法
送付された「試用版・新クラスター分析ソフト」にケースデータを入力し、解析ソフトから導かれたクラスター分析の結果が、対象事例の解釈として有用かどうか等について、青山が指定したグーグルフォームでご回答ください。尚、「試用版・新クラスター分析ソフト」の返却は不要です。
7. 研究成果の公表～皆様から頂いたアンケート結果に関するご報告は、K-ABC アセスメント研究への投稿等を検討しています。
8. その他～

本研究では、ケースデータそのものを調査の対象としませんので、個人情報漏洩についての心配は全くありません。あくまでも、拡張されたクラスター分析についての有用性に関するアンケートですので、ご安心ください。